

22 専門的知見の活用

【22-1】専門的知見の活用の事例

(平成31年1月1日～令和元年12月31日、9市10件)

都道府県	市区名	人口段階	委託契約	専門的知見を有する者に関わる費用	具体的内容
岩手県	久慈市	A	無	有償	議員全員協議会及び常任委員会所管事務調査の場において、議会からの政策形成及びそのサイクル確立に係る助言指導。
岩手県	陸前高田市	A	有	有償	陸前高田市議会基本条例の検証に関する業務、その他これに付帯する業務
群馬県	桐生市	C	無	無償	10月25日、議会が市の出前講座を活用し、講師を招いて議員研修会を実施した。演題「認知症を正しくしろ～認知症サポーターになりましょう～」
静岡県	御殿場市	B	有	有償	明治大学教授から、議員政治倫理条例制定にあたり特別委員会で検討していた条例案について、複数回に渡り全議員を対象に講義していただいた。また、議会BCP(業務継続計画)策定にあたって、全議員を対象に講義していただいた。
愛知県	瀬戸市	C	無	有償	当初予算審査のポイントを学び、論点整理を行った。
愛知県	瀬戸市	C	無	有償	協働によるまちづくりの意義を学ぶとともに、実際の市民との意見交換会で出された意見の取りまとめの手法を学んだ。
愛知県	新城市	A	無	有償	政治倫理審査会により、有識者から専門的知見をいただいた。
大阪府	箕面市	C	無	有償	外部有識者を講師に招き、議員研修会を開催した。
京都府	舞鶴市	B	無	有償	大学教授による研修会、大学教授に対する市議会アドバイザーへの委嘱。
山口県	防府市	C	無	有償	大学教授を講師に招き、予算審議について議員研修会を実施した。